

【参考資料】

物価高等の現状と 社会福祉法人への影響

栃木県社会福祉法人経営者協議会

資料の内容

- ① 社会福祉法人を取り巻く状況
- ② 栃木県内の施設における物価高の実際の状況
- ③ 補助金の他県の状況
- ④ 会員の声
- ⑤ 厳しい人材確保の状況

**他県同様の物価高に対する一層の補助と
処遇改善などの人材確保・定着に支援を**

社会福祉法人の経営状況は非常に厳しい

社会福祉法人の経営状況（R3実績）

全体の収支差率	2.5%	（前年比-0.6%）
赤字法人の割合	31.3%	（前年比+5.4%）
介護主体法人	4割	が赤字

物価高騰などの影響でR4・R5はさらに経営は悪化

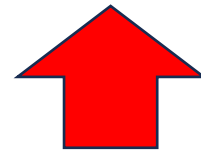
令和3年度の報酬と同じ額で施設運営を行っている
他産業と違い価格を転嫁できない！

物価高騰の現状（令和5年4月）

1施設あたり(入所・通所含めて)の平均

電気代**46%**増・ガス代**17%**増・燃料代**19%**増※1

令和3・4年度 計 **541** 万円※2 **負担増**



財政支援が追い付いていない！

補助金 **47.7** 万円※1 (県市町総額 令和3・4年) (R5県光熱費分を入れても**69.6**万円※3)

建設コスト **1.4倍**※4 に急上昇



建築費用の高騰により修繕・建替等も困難に

- ※1 栃木県経営協の物価に関する調査より。
- ※2 総務省統計局の小売物価統計調査を基に栃木県経営協が会員に行った調査から各月を推計し、令和2年度との対比した差額を試算
- ※3 令和5年度分については県経営協にて県分の補助金額を推計（なお、ここでは便宜上ガソリンの補助金は除く）
- ※4 出典：建設物価調査会 2023年3月 建設資材物価指数

栃木県の社会福祉施設への物価高の影響 (円)

	令和3年4月分	令和4年4月分	令和5年4月分	令和3年からの ひと月の増加額	令和3年から 5年の対比伸 び率	n
電気代	237,407	310,974	347,014	109,612	46.2%	192
ガス代	118,888	141,105	139,437	20,549	17.3%	167
水道代	136,213	129,136	128,560	-7,653	-0.0%	167
燃料費支出 (灯油・重油代等)	116,983	156,484	138,772	21,789	18.9%	64
ガソリン代	70,346	79,760	73,455	3,109	4.4%	172
給食費分 (業務委託含む)	1,676,073	1,694,433	1,758,214	82,141	4.9%	171
計	2,359,910	2,519,891	2,585,457	229,547	9.7%	192

**電気代
ガス代
灯油代
給食費** が高い伸び率

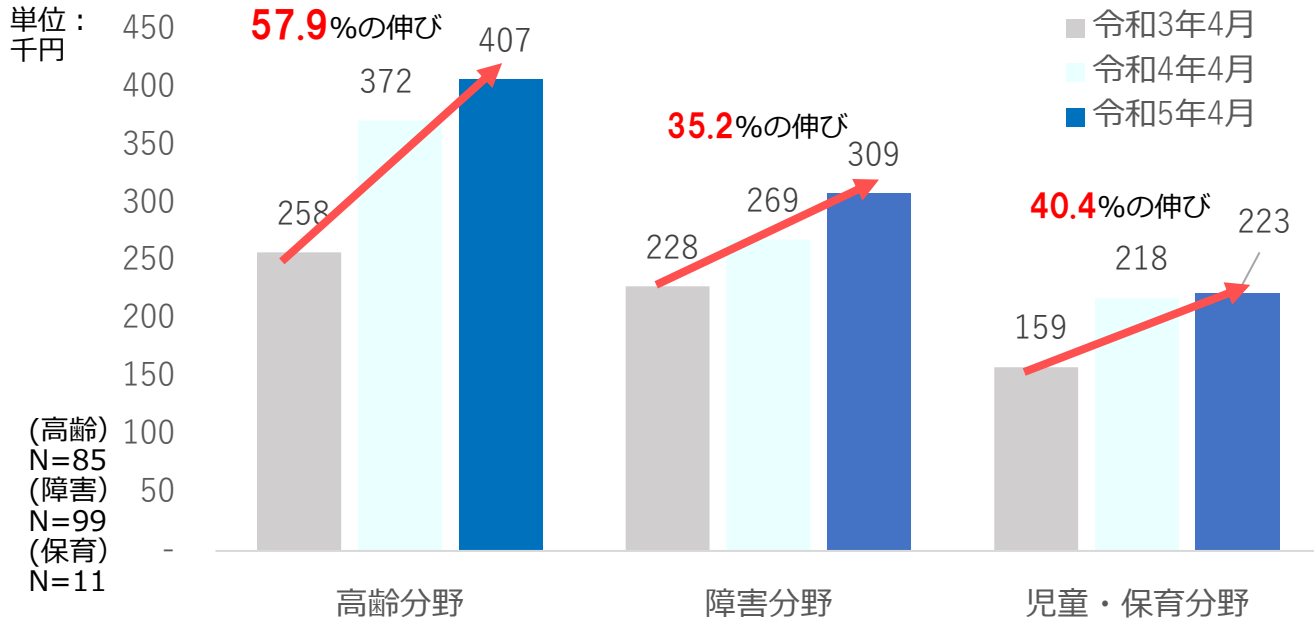
さらに、
電気代は**14%**値上げ
そして
ガソリン代
電気代
ガス代は
今後、国の**補助金が
なくなる** 可能性大

社会福祉施設が受給した補助金額
施設平均 **695,691** 円 (R3・4分だと**477,091円**※) ⁴

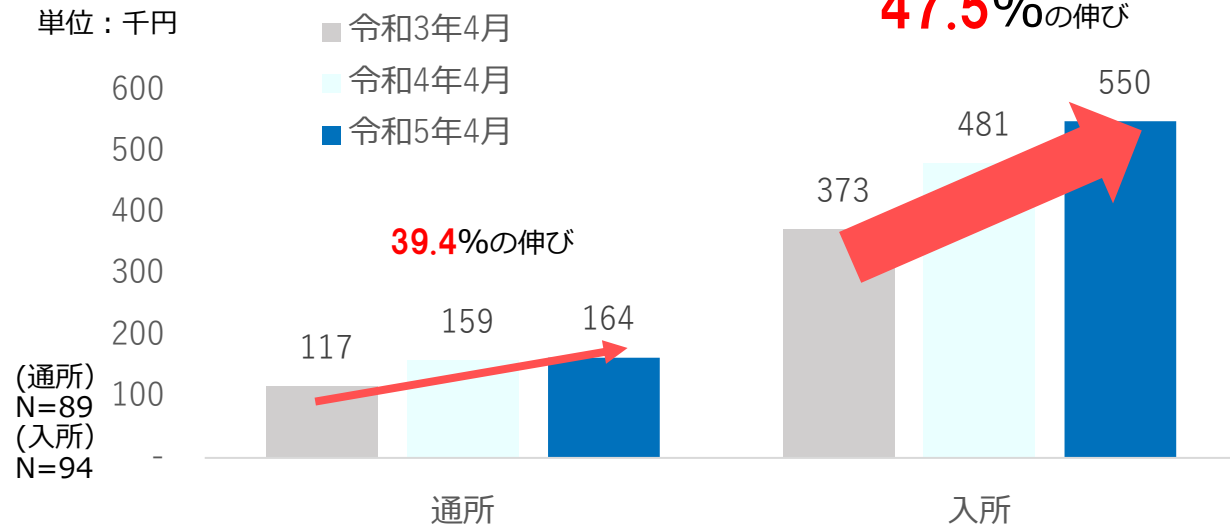
栃木県社会福祉法人経営者協議会調べ

※ R5年度分については経営協にて県分を試算し計上

電気代推移（種別平均/月）



電気代推移（機能別平均/月）



電気代は、
平均**46.2%**(R3→R5)
上昇している



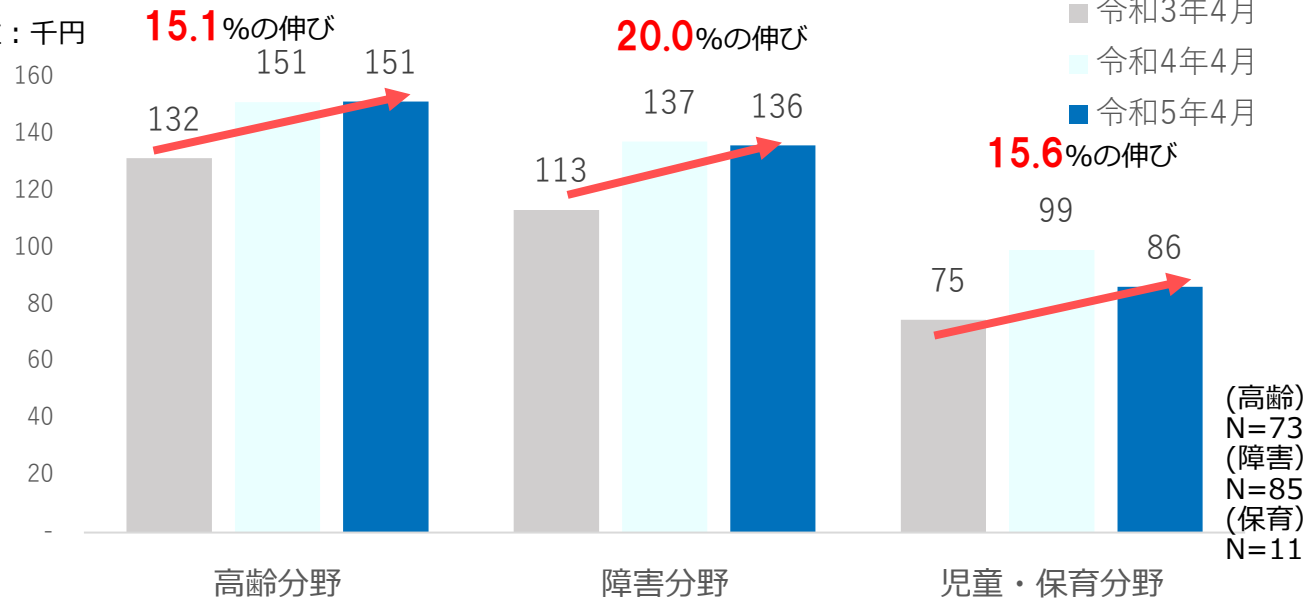
さらに、6月以降は
14%電気代が上昇しているので、
上記に加算してみると

60.8%の上昇

(R3対比 **158,194円/月の増**)
 (※ 10月以降は国の補助金がなくなる可能性も大。
 → **その場合は、さらに、20%程度増加? ※1)**)

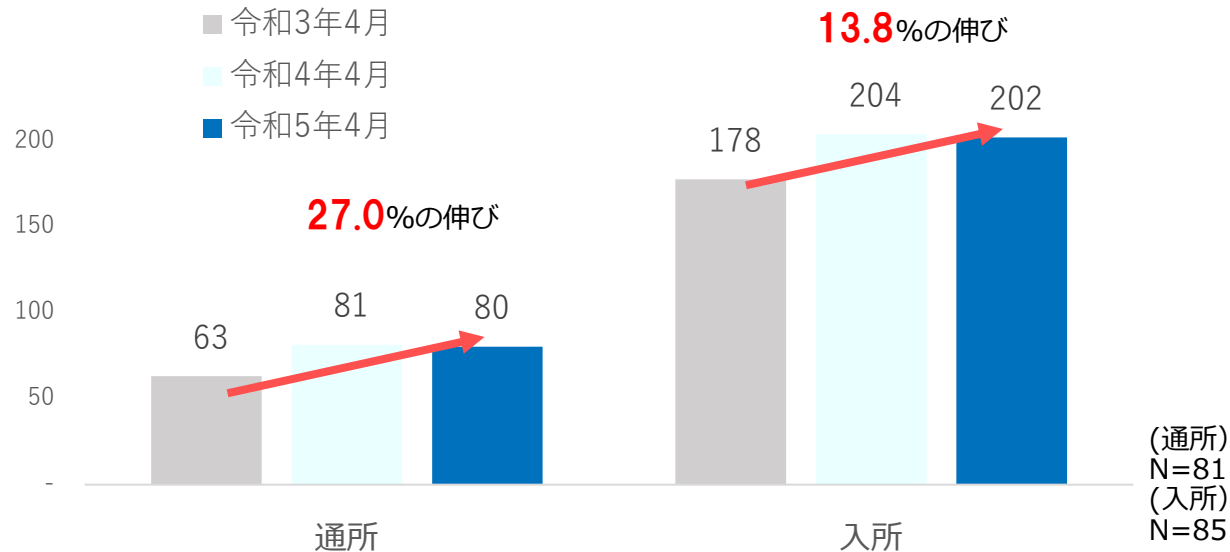
ガス代推移 (種別平均/月)

単位：千円



ガス代推移 (機能別平均/月)

単位：千円



ガス代は
全施設平均
17.3%増
種別・機能別に
関わらず
高い伸率

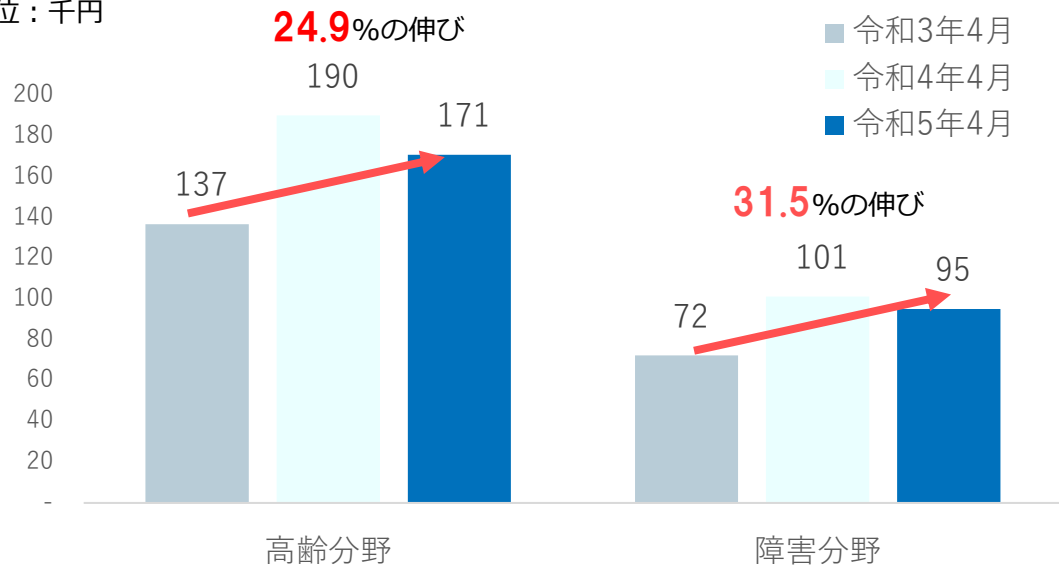
(※ 10月以降は国の都市ガスの補助金がなくなる可能性大。

→ その場合はさらに15%程度増加?
※1)

※1 三菱UFJコンサルティング「物価高対策が消費者物価に及ぼす影響」
(2022/10/28)

灯油・重油代推移（種別平均/月）

単位：千円

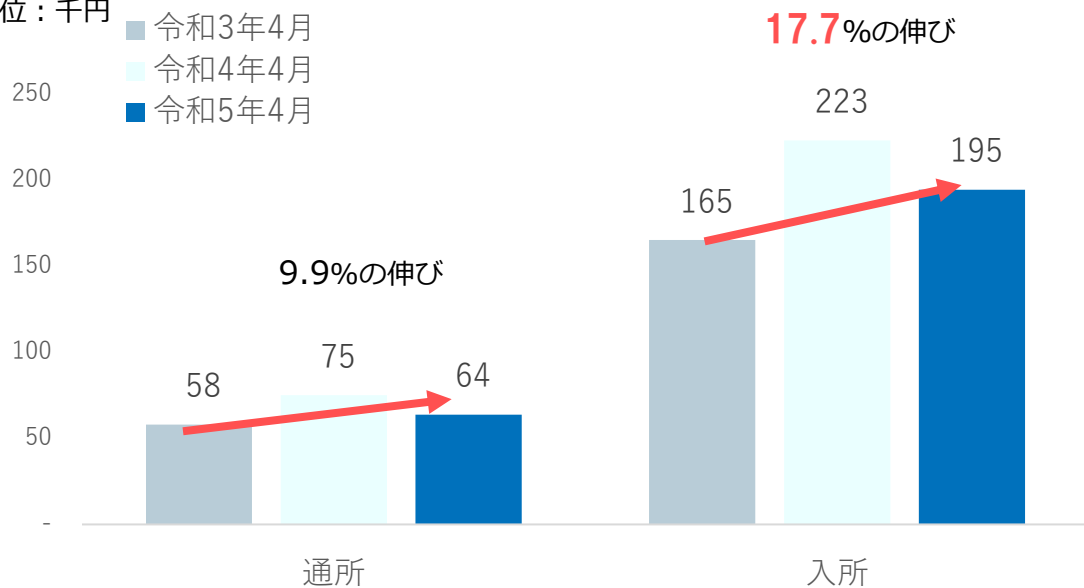


(高齢)
N=38
(障害)
N=22
(保育は母数が
少なかつた
ため未掲載)

灯油・重油代は 入所分野が 高い伸率

灯油・重油代推移（機能別平均/月）

単位：千円

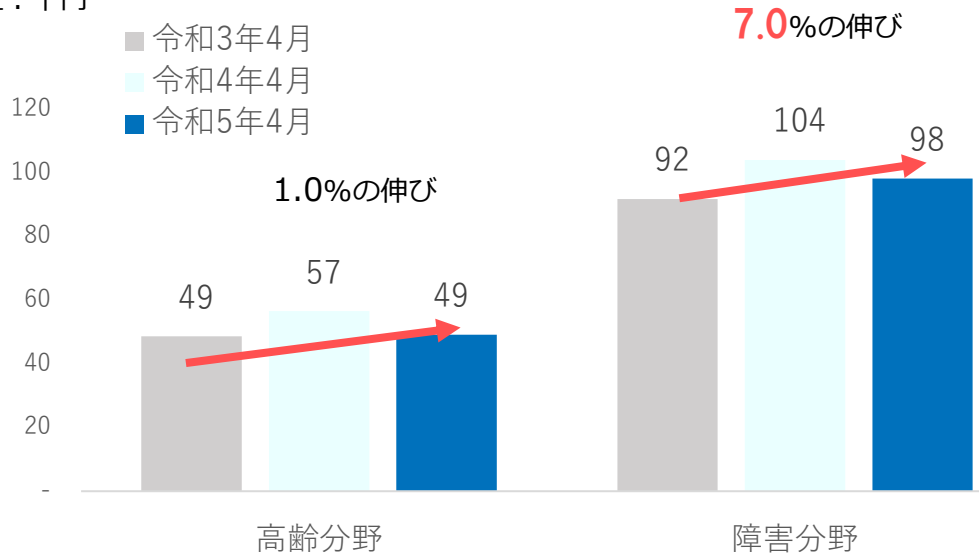


(通所)
N=24
(入所)
N=34
7

17.7%増

ガソリン代推移（種別平均/月）

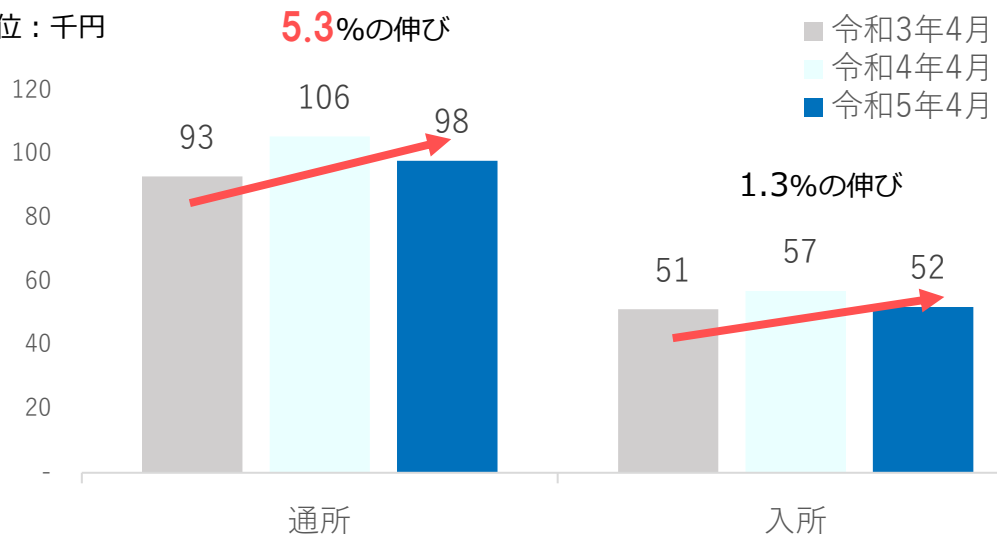
単位：千円



(高齢)
N=79
(障害)
N=90
(保育は母数
が少なかった
ため未掲載)

ガソリン代推移（機能別平均/月）

単位：千円



(通所)
N=81
(入所)
N=82

ガソリン代は 通所分野が高い伸率 5.3%増



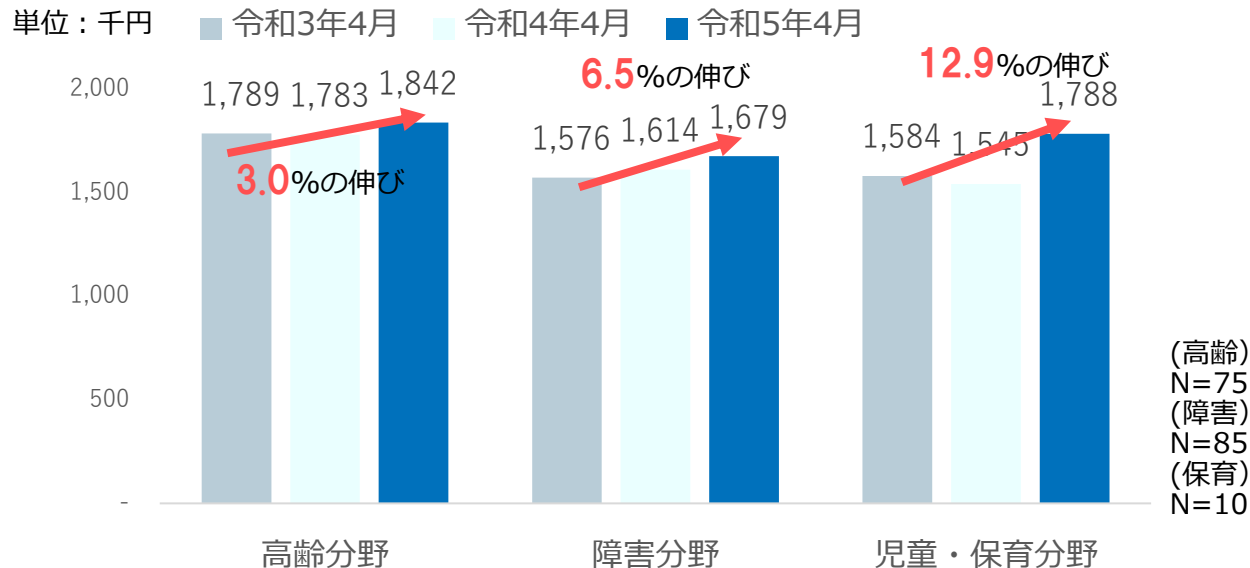
さらに、10月以降は
補助金が切れるため、

原油価格が同じ、もしくは少し値上がりした場合、

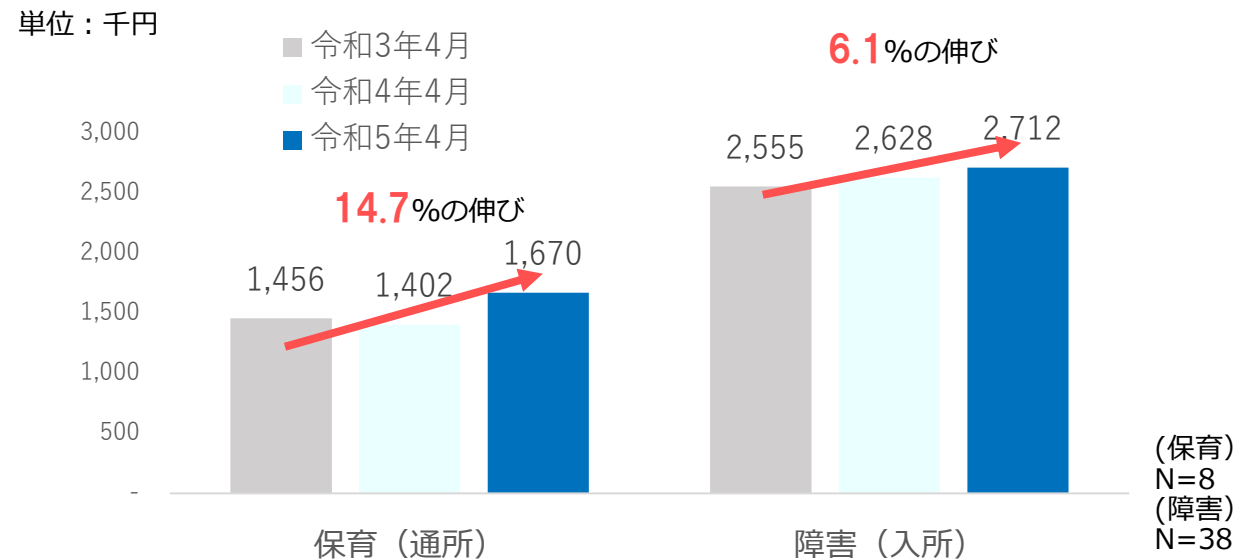
さらに、**8%～13%**程度増加※（R5.4対比）

182円～191円（/L）に ガソリン代が**上昇**することが 見込まれている（さらに円安が加速すると・・・。）

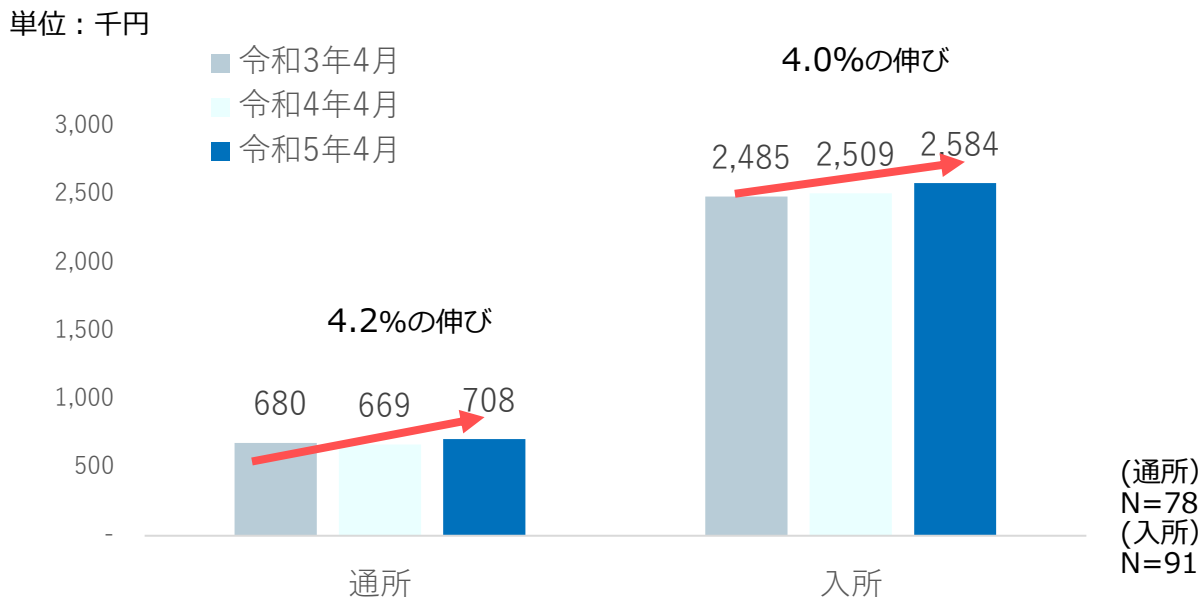
給食費(業務委託含む)推移(種別平均/月)



給食費(業務委託含む)で伸び率が高い種別分野(平均/月)



給食費(業務委託含む)(機能別平均/月)



給食費(業務委託含む)は
保育分野が特に高い伸率

14.7%上昇

(214,559円/月増)

(※メニューの組み換えなど施設の努力により、なんとかこの金額の増加で抑えている。)

他県における物価高に対する社会福祉施設への補助金（令和5年度上期）

単位：円

		茨城県	群馬県	長野県	埼玉県※（ガス）	栃木県
高齢・障害・児童等	入所	R3光熱費等 ×17%（物価上昇率） ×1/2（6カ月分） ×1/2	12,000/名	基準額 180,000 + 9,000 /名	(高齢) 12,200～17,800 /名	8,000/名
					(障害) 8,700～11,600 /名	
	(児童) 6,700～17,700 /名					
	通所	170,000 /事業所	基準額 90,000 + 3,000 /名	(高齢) 103,700～205,600 /事業所	50,000 /事業所	
	(障害) 70,360～139,500 /事業所					
保育			計 258,110千円		2,507～4,970 /名	50,000/事業所
医療含む予算額		2,256,000千円	1,840,260千円	1,790,262千円 (保育除く)		1,206,830千円
福祉のみ予算額		1,396,000千円			2,469,890千円	503,900千円

※ 埼玉県の通所については、食事提供の有無があるが、提供していることを前提として掲載。また、障害の通所・保育については、高齢施設をもとにプロパンガス食事提供ありを推定。

栃木県の補助金は他県と比べても低い状況。

会員からの声

(利用者への影響)

- ・物価高騰のため支出過多になり、利用料を上げざるを得ない状況に追い込まれつつある。
(高齢施設・宇都宮市)
 - ・食事については業務委託費に食材費を含んでおり、今年度より値上げとなりました。(障害施設・安足地域)
 - ・食材費等の高騰により1食当たりのコストが増えているが、今後、どこまでコストが増えるかわからないため、食費の値上げが出来かねている。(高齢施設・県西地域)
 - ・食材料費が上がり提供する品を減らした。(高齢施設・塩谷地域)
 - ・食材料費や、水道光熱費が値上りすると、利用者の実費にも影響が出るので困る。(障害就労支援施設・県南地域)
 - ・生産活動で、材料費高騰のために利用者工賃のための利幅が確保できない。生産活動に対する補助をお願いしたい。(障害施設・県南地域)
 - ・利用者の処遇に用いる物の質を下げざるを得ない(通所介護・宇都宮市)
 - ・利用者の安心安全な生活を維持継続しながら、節電や省エネ対策を講じることが困難と感じる。また、対策を講じるために通常業務以外の時間と労力を割いている。(障害施設・塩谷地域)
- ### (あらゆるところで物価高騰が影響している)
- ・おむつやその他の消耗品も価格高騰している状況であります。(高齢者施設・那須塩原市)
 - ・電気代等の負担が増加しており負担軽減の対策をお願いできればと思います。(高齢施設・県西地域)
 - ・これから夏になり暑くなるエアコンが必須になると、コロナウイルス感染対策として空気清浄機も作動していること、築20年以上になるのでLED照明対応していない箇所がまだまだあるため電気代がかかる。
入浴後に衛生保持のためお湯のいれかえと毎月大掃除をしたりと水道代もかかる。(高齢施

設・宇都宮市)

・今回調査以降分にですでに食材費月 8 万円相当の値上げ、消耗品等でも価格改定のお願
い多数発生している、その部分もしっかりと加味していただきたい。ジャンルによっては
2 倍の値段になっており現在いただいている補助金ではほぼ手当ができていない状況であ
る (高齢施設・安足地域)

・消耗品 (ペーパータオル・トイレットペーパーなど) も高騰している。(特養・宇都宮市)

・通所介護は送迎があるので毎日自動車の運転があり、なおかつ通所介護を利用する皆様は
入浴を楽しみに来られるのでお湯の入替の為に水道代ガス代がとてもかかるのでこれ以上
の高騰は厳しいです。(通所介護・足利市)

・特養ではショートのような送迎はありませんが、個室なのでエアコンが個々に設置されて
いるし、洗面台も個々にあり、電化製品は個人の自由になっていていることもあり、水道光熱費
がこれ以上高騰するのは厳しい状況です。(高齢施設・宇都宮市)

(経営が厳しい)

・これ以上、全てにおいて節約することができません。職員が節約するのはもちろんのこと、
入居者様にも大浴場の節水や、エアコン温度の適正温度等にご協力いただいています。しか
し、これ以上の節約は生活や業務に支障が出てしまいます。使用量は減っているのに、支払
額がそれに比例しないことで、職員給与の昇給の見送りや、賞与の減額をせざるを得ない経
営状況であり、職員が心身ともに疲弊しており、提供サービスの質へも影響を及ぼしていま
す。(高齢施設・宇都宮市)

・コロナ流行からの利用控えで利用者数が20%以上減り、全ての使用量は減っているのに、
必要経費の支出額が変わらず、赤字となっている。そのため、積立金の取崩しをしたり、経
年劣化による建物設備の修繕を見送ったりと、事業運営に多大なる影響を及ぼしている。ま
た、職員給与の昇給見送りや賞与の減額をせざるを得ないが、今までのコロナ対応や利用者
が思うように戻らないことによるストレスで、職員が疲弊しており事業継続の体力が底を
つくのも時間の問題となっている。(高齢施設・宇都宮市)

・全ての経費が増加しており経営が圧迫されている。特に食費は厳しい状況。(高齢施設・
宇都宮市)

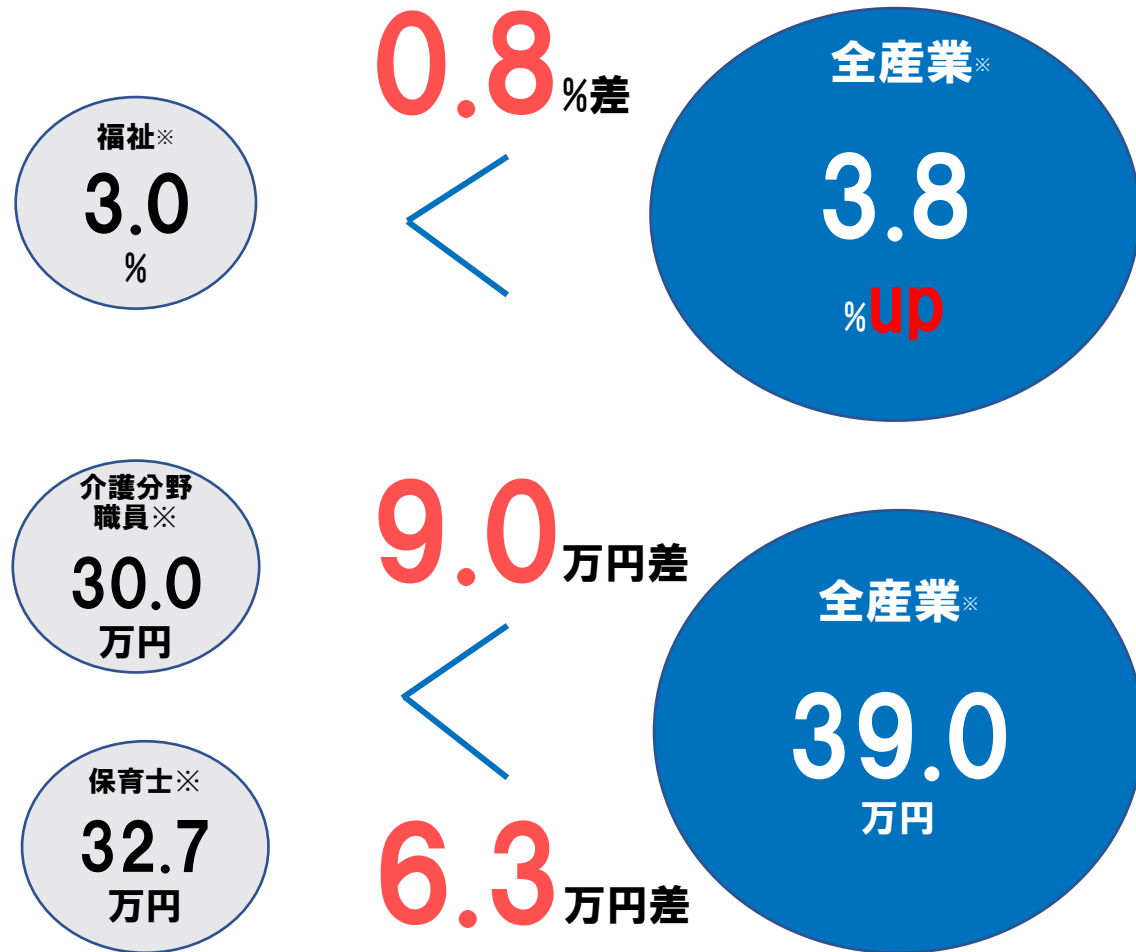
・物価の上昇に対して、自立支援費単価が上がらず、また、特定費用内容単価を法人独自で

上げることが出来ずに困っています。(障害施設・安足地域)

・物価高騰によりコスト上昇、利益を圧迫している (高齢者施設・宇都宮市)

厳しい人材確保状況

全産業の賃金上昇と処遇改善交付金での賃金上昇率と推計金額



給与差は 広がるばかり

(全産業の賃上げ率は30年ぶりの高水準だが、処遇改善は3.0%)

○ 報酬が公定価格である福祉サービスは国の「処遇改善交付金」「介護報酬」や「県の補助金」以外で賃金を上げることが難しい。

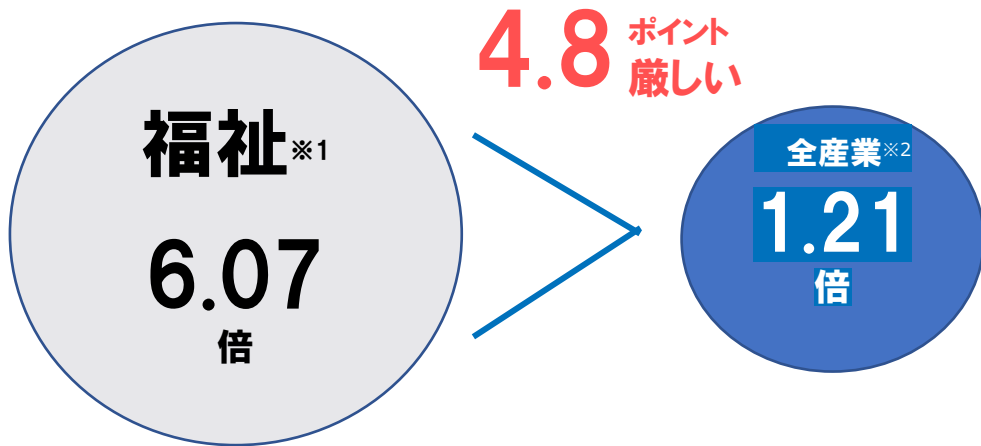
全産業と遜色ない水準までの
早急な処遇改善が必要

出典：全世代型社会保障構築会議（第1回）・公的価格評価検討委員会（第1回）合同会議（令和3年11月9日開催）資料に令和3年及び令和4年の賃金構造基本統計調査結果をもとに、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」の直近データ（R3、R4）を反映し、R4のデータをもとに全国経営協会で試算。「全産業」は、役職別データの産業計（非役職）のデータ]

出典：福祉医療機構「2022年度 特別養護老人ホームの人材確保および処遇改善に関する調査結果」（2023年3月）、「2022年度保育所・認定こども園の人材確保および処遇改善に関する調査結果」（2023年3月）

栃木県における有効求人倍率

※ 有効求人倍率は1に近づくほどよい。



人材確保はより困難な状況に

【参考】 栃木県における主要産業別の新規求人状況 (令和5年5月)

全産業 前年比 1.4%増

医療、福祉 前年同月比6.2%増加。(10カ月連続して増加)

※1 中央人材センター「福祉のお仕事」サイト (令和5年3月)

※2 厚生労働省栃木労働局HP (令和5年5月)

※3 2023年6月18日 日本経済新聞 電子版「介護難民、2050年に400万人 団塊ジュニアの老後厳しく」

介護労働人口は

27年後の2050年には

122万人足りない

介護難民は**4割**程度

400万人近くは
現在のケアを受けられない※3

このままでは
さらに状況は**悪化の方向**へ



物価高・賃金高に耐えうる賃金改善等が必要
より一層の**人材確保対策**がなければ
福祉人材を増やすことはさらに困難に!